

活動評価(平成30年度)の概要

平成30年度の活動評価は、次のような結果となった。

※評価基準（達成度）は以下の通りである。

達成	(目標値 \geq 100%)	○
ほぼ達成	(目標値 \geq 80%)	△
未達	(目標値 $<$ 80%)	×

ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

【利用状況】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 利用者満足度	80%	83%	103.8%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「全般的な満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数/回答者合計）は、90.8%。 ・アンケート結果を参考に、今後もより多くの方により深く満足していただけるよう努力していく。				
② 入館者	170,000人	142,708人	83.9%	△
《課題・対応の方向》 ・引き続き魅力的な講座・展示の実施、資料の収集に努め、新たな利用者層の開拓にも努力する。				
③ 教育・普及事業への参加者	1,460人	1,362人	93.3%	△
《課題・対応の方向》 ・魅力的な講座・展示を企画し周知に努めるとともに、受講希望者が定員を超えた場合の開催方法を工夫し、なるべく多くの方に受講していただけるよう努力する。				
④ インターネットアクセス	県立図書館ホームページ 2,950,000件 PLANETかながわ 99,000件	県立図書館ホームページ 3,006,906件 PLANETかながわ 112,556件	101.9% 113.7%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も魅力的なコンテンツを作成し適宜更新していく。またわかりやすく、使いやすいホームページを目指して努力していく。				

【資料・収蔵品】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑤ 活用	4,400点 展示利用点数 4,300点 撮影・資料掲載 100点	5,125点 展示利用点数 4,974点 撮影・資料掲載 151点	116.5%	○

《課題・対応の方向》 ・今後も当館の資料を活用した展示を開催し、多くの方に当館所蔵資料を知っていただけるよう努める。				
⑥ 維持管理 (資料が棄損しないよう、防止対策を講じる)	資料の棄損を防止する	資料保存方針を定め、それに従って適切な保存手当(修理、カビの除去、保存箱作成、製本等)を行った。		○
《課題・対応の方向》 ・現在実施可能な劣化防止対策を進めるとともに、保存環境基準の策定に取り組んでいく。				

【調査研究】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 研究成果の公開 (発表・印刷物等)	100件	118件	118%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き研修や講座の講師、レファレンス協同データベース事例入力、紀要論文の執筆等、研究成果の公開に努める。				

【情報発信】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 事業情報の発信 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)	460件	416件	90.4%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も効果的な情報発信方法を模索しつつ、着実な情報発信に努める。				

【施設運営等】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 観覧料及び事業等収入	図書館は対象外			
⑩ 施設点検 (ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応)	障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々への配慮	従来からの拡大読書器や多言語での利用案内等の提供に加え、リーディングトラッカーや筆談ボード、コミュニケーションボード、音声拡張機サービスを		○

		開始した。		
《課題・対応の方向》 ・今後も障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々が少しでも利用しやすくなるよう、取り組んでいく。				
⑪ 自己研鑽及び他館の研究 (館内研修や館外研修への参加、県内外図書館の見学等)	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内で行うカウンター研修等の実務研修だけでなく、図書館司書専門講座、全国図書館大会、認知症サポーター養成講座など、幅広い研修に参加し、類縁施設や大学図書館の見学等も行った。		○
《課題・対応の方向》 ・今後も館内研修を行い実務能力を着実に養成するとともに、館外研修、他図書館や類縁機関の見学など、幅広い研修に参加し、広い視野や専門的能力の向上に努める。				

イ 個別項目（5区分15項目）

【資料収集・整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 神奈川資料受入 (購入は除く)	2,500冊	5,782冊	231.3%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き刊行情報に注意し、速やかな収集・提供に努める。				
② 資料のデジタル化 (行政資料アーカイブ、郷土資料アーカイブ、神奈川デジタルアーカイブの登録件数)	370件	227件	61.4%	×
《課題・対応の方向》 ・問題点を把握し改善に努め、デジタル化した資料を利用者に提供できるよう、着実に作業を進める。				

【資料・情報の提供】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
③ レファレンスサービス (個人及び県機関、県立高校等からのレファレンス件数)	10,000件	6,741件	67.4%	×
《課題・対応の方向》 ・レファレンス業務の広報に取り組むとともに、受付件数以外の指標を検討していく。				

④ 貸出数 (当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数)	110,700冊	106,095冊	95.8%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も粘り強く所蔵資料のアピール、魅力ある資料の収集に努める。				
⑤ 書庫内資料の提供 (書庫内の資料をカウンターで利用者に提供した点数)	60,000点	56,408点	94%	△
《課題・対応の方向》 ・利用の多い資料に関しては、利用者の利便性向上のため公開書架に移動したものもある。 ・引き続き展示等で書庫内資料の紹介に努めるとともに、速やかに提供できるよう努力する。				
⑥ 職員対応満足度	85%	86.5%	101.8%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「職員対応満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数/回答者合計）は、88.1%。 ・今後も丁寧で誠実な対応に努める。				

【連携・協力事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 県内市町村図書館等への資料提供	120,000冊	113,338冊	94.4%	△
《課題・対応の方向》 ・協力車、宅配などで着実にハブとしての機能を発揮する。				
⑧ 上記のうち当館所蔵資料の提供	11,000冊	10,658冊	96.9%	△
《課題・対応の方向》 ・引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑨ 県外図書館等への貸出	450冊	359冊	79.8%	×
《課題・対応の方向》 ・引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑩ 県機関等への資料支援 (県機関、県立高等学校等への貸出数)	600冊	784冊	130.7%	○
《課題・対応の方向》 ・県機関等を支援できる資料を収集し、周知するよう努める。				
⑪ 図書館職員の人材育成 (市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数)	12件	13件	108.3%	○
《課題・対応の方向》 ・研修参加人数は258人。今後も着実に人材育成に努める。				

【広報・普及活動】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑫ 企画展示の実施	127回	129回	101.6%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も所蔵資料を活用した魅力的な展示に努める。				
⑬ 見学、職業体験等の受入 (見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入れ件数)	10件	12件	120%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も着実に対応していく。				

【生涯学習事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑭ 生涯学習情報システム「プラネットかながわ」のデータベース	33,000件	30,326件	91.9%	△
《課題・対応の方向》 ・引き続き各分野の生涯学習情報を収集し、データベースで提供する。				
⑮ 生涯学習情報提供 (配架した生涯学習関連情報の件数)	3,000件	3,154件	105.1%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き各分野の生涯学習情報を収集し提供する。				